

会員のひろば

私の日常 “小さなひなまつり”



如是二班
高田 寿子

私は只今サンガピアという高齢者施設で、シート交換の仕事をさせていただいております。長年のパート勤務の定年後、すぐにシルバー人材センターに登録。週二回午前中の仕事ですが、二人ペアで入所者の方々と顔なじみになったり、共に笑ったりしながら元気に作業を続けております。

そんな中、趣味の一つとして、長い間ひな人形を作っています。ある日引出しの中に、いつかいつか何かにと溜っていた小物に、リボンや包装紙を巻きつけて、頭にビーズや壊れたアクセサリーの部品を冠らしくのせてみたら、何とかかわいいおひな様！美しく手のこんだ空箱は晴れの舞台となりました。これがきっかけで今では百三十種余り。それこそ、捨て去りし物より生れた廃品利用のひな達が勢揃い。小さな空ビン、豆電球、

古布、石、ねんど、まち針、ボタン、マドラー等、材料は無限です。私のふる里は、加賀白山の深い山ひだの中の小さい村でした。

雪多く暗く長い冬はいろりを囲み、高齢者は縄を編み、炭俵を作り、若夫婦は和紙作りに精出す日々でした。そんな中、春待つひとときの楽しみは、太い大黒柱の前に台を置き、有りったけの人形を並べるだけのひなまつり。欄間の上には花餅を飾り、今頃のおひな様とは似ても似つかぬ一品物ばかり。色ぬけしたのやら、鼻が欠け



たのやら、犬や牛やだるまやら。天神さんや石童丸……。どの家々も同じ様な事をして、子供達の訪問を待ってくれるのです。友達同志でワラ靴をはいて一軒一軒見て歩き、ささやかな甘い物を頂だいして……。本当に嬉しく楽しかった子供時代の思い出です。あれから七十年余り、村はすっかり変わりましたが、私の三月は、自分で作った人形を並べ、いつでもあの日にタイムスリップ出来る楽しみです。幸せを感じる今日この頃です。



ホームページのご案内

このホームページは、公益社団法人高槻市シルバー人材センターに関する情報をご案内しております。

高槻市シルバー人材センター



阿武野4班 小山勇三